

# 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

令和8年3月27日

(宛先)岡崎市長

団体名 岡崎保護区 BBS 会

代表者 コリ都三女  
加藤百理 加藤百理

構成員 17 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、ともだち活動、社会を明るくする運動など更生保護活動及び福祉のまちづくりを目的とする。また本会は、目的達成に必要な事業をする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外)人 数※1	活動内容
10月19日	社会福祉センター	一般市民 ボランティアグループ 市民活動団体	24	世代をこえて学び合う市民福祉大学第1講座
1月18日	社会福祉センター	一般市民 ボランティアグループ 市民活動団体	14	世代をこえて学び合う市民福祉大学第2講座
2月15日	社会福祉センター	一般市民 ボランティアグループ 市民活動団体	16	世代をこえて学び合う市民福祉大学第3講座
3月28日	社会福祉センター	一般市民 ボランティアグループ 市民活動団体	34	世代をこえて学び合う市民福祉大学第4講座

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

人にやさしいまちづくりを進めた

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

市民の幸せ目指して、市内で子育て支援をしているリーダーに講演をしてもらい、市民の中にひとりひとりへの意識を高めることが出来た。

## 令和 7 年度岡崎保護区 BBS 会活動者数報告

事業名	活動日	参加者数	会員参加数
岡崎保護区 BBS 会総会	5月16日	15	11
岡崎保護区 BBS 会定例会	4月4日～3月10日		44
岡崎市ボランティア連絡協議会定例会	4月から3月		5
岡崎市ボランティア連絡協議会総会	4月20日		1
ボランティアまつり	11月16日		1
世代をこえて学び合う市民福祉大学第1講座	10月19日	34	10
世代をこえて学び合う市民福祉大学第2講座	1月18日	21	7
世代をこえて学び合う市民福祉大学第3講座	2月15日	22	6
世代をこえて学び合う市民福祉大学第4講座	3月28日	34	6
岡崎保護区保護司会総会	5月15日	50	1
岡崎幸田更生保護協力事業主会総会	5月19日	30	1
社会を明るくする運動街頭活動	7月1日	30	6
岡崎保護区保護司会全体交流研修会	2月20日	80	2
岡崎保護区更生保護女性会総会	4月28日	40	2
福岡・上地更生保護女性会主催「学習会」協力	7月12日	12	1
岡崎自啓会寮生との集い協力	9月28日	60	3
岡崎自啓会もちつき大会 参加	12月14日		3
愛知県BBS連盟運営委員会参加	4月27日	6	1
愛知県BBS連盟総会参加	6月21日	16	2
愛知県BBS連盟運営委員会参加	8月3日	11	1
愛知県 BBS 連盟会員交流会参加	1月17日	12	2
中部地方 BBS 連盟会員研修会参加	2月21日	36	1
シンシア岡崎映画上映会協力（まちびとステージ）	5月1日	30	1
ディサービスセンター燦てんまカローリング協力	7月7日	20	1
みんなのおうち連尺カローリング協力（まちびとステージ）	7月29日	30	1
あいちからマルシェカローリング協力	9月27日	33	4
子ども食堂支援協力	毎月1回		10
下和田寿会憩いの集い講座協力（まちびとステージ）	4月23日	36	1
NPO 法人陽和主催勉強会参加	6月29日	50	3
ひだまり館 de クールシェア協力	8月19日	15	1
犯罪被害者等支援を考える講座参加	10月31日	200	1
司法と福祉の情報交換会参加	11月18日	120	1
真伝子ども食堂協力	12月21日	30	1
学び場・つながる場学習会参加	2月10日	28	1
合計			72